

取扱説明書

正しくご使用していただくために、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。また、お車への取付けは、販売店様にご相談ください。

●特長

1. 足元設置の音圧向上効果を活用できる取付方法の採用
2. ダウンファイリング方式の採用により自然で豊かな低音再生を実現
3. 足元設置に最適化された薄型・小容積設計（取付例参照）
4. ハイパワーと省電力を両立させた「CLASS-Dアンプ」を実装
5. RCAライン接続に加え、純正システムに手軽に接続できるスピーカーライン入力コードを同梱

●ご注意とお願い

注意 人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

注意（警告を含む）しなげればならない内容です。

強制 必ず行っていただく強制の内容です。

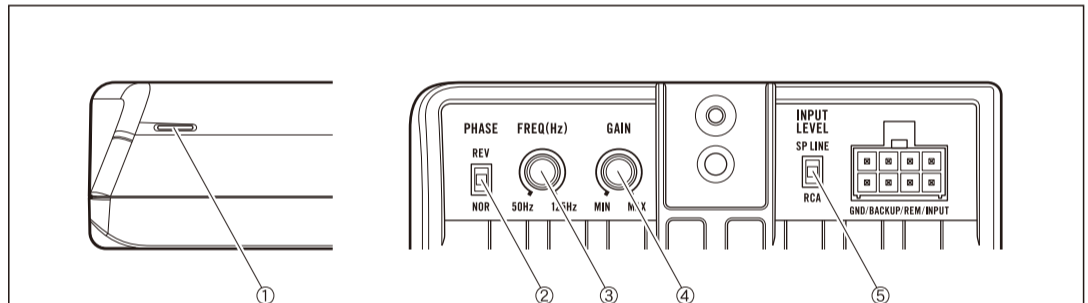
禁止（やってはいけないこと）の内容です。

注意 本機は防磁設計ではありませんので、腕時計や磁気メディアなど磁気の影響を受けやすい機器を本体に近づけないでください。

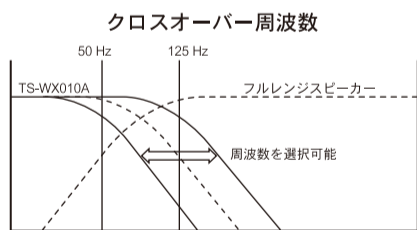
強制 動作中にコネクタの抜き差しは行わない故障の原因になることがあります。アクセサリやシステムリモートで本機の電源を切ってから、コネクタの抜き差しを行ってください。

●本機は、低域雑音のもとと多いカーステレオシステムと組み合わせて使用しないでください。カセット、CDの出し入れ時や、電源のON/OFF時に、ポップ音(ボンという音)などの雑音が再生される場合があります。

●各部の名称と使い方



- ①パワーインジケータ
●電源が入ると点灯します。
- ②位相切替スイッチ
●他のスピーカーシステムと位相が合っていない場合、音のつながり感が損われて聴こえることがあります。システムに合わせ、切替えてご使用ください。
- ③ローパスフィルター
●つまみを回すことにより、再生帯域を可変できます。システムに合わせて調節してください。



- ④ゲインコントロール
●つまみを回すことによりサブウーファーの音量を調節できます。お好みのレベルに合わせて、ご使用ください。
- ⑤入力切替スイッチ
●入力切替は音声信号入力の配線に合わせて切替えてください。
・RCAケーブルを使用する際は必ずRCAに切替えてください。
・スピーカーライン入力配線でご使用の場合は必ずSP LINEに切替えてください。

入力	⑤入力切替
RCA	INPUT LEVEL SP LINE RCA
スピーカーライン	INPUT LEVEL SP LINE RCA

●配線のご注意とお願い

- 本機への配線は、必ず付属のコードを使用してください。純正スピーカーに使用されていたスピーカーコードをそのまま使用しますと、ノイズ発生の原因となる場合があります。付属のコードとイグニッション、車載コンピューター、ハーネスなど、ノイズの多く発生するものを近づけないように配線し、ご使用ください。ノイズの発生源は車種により異なりますので、カーディーラーもしくは販売店様にご相談ください。
- スピーカーへの配線は極性を間違えないように、正しく配線してください。スピーカーの極性（+、-）を間違えて配線しますと低音感の乏しい音になります。
- 入力切替スイッチは必ず音声信号入力配線に合わせて正しく切替えてください。切替え位置を間違えた場合、音が歪むか、または音量が上がりにくくなります。
- 接続する場合、お手持ちのカーステレオの取扱説明書も参照してください。

●コード配線例

RCAピンジャック端子配線

バッテリーパワー用
他の配線が終わった後いちばん最後に、車両ヒューズユニットを通した後の10 A以上とれる常時供給電源端子に配線します。

スピーカー

パワーアンプ

ピンケーブルは別売です。

コンポデッキなど

システムリモートコントロール用
本機のON/OFFをコントロールする電源の入力として働きます。デッキなどのシステムリモートコントロール出力に配線します。

システムリモートコントロール端子

入力切替

必ずRCAに切替えてください。

スピーカーライン入力配線

バッテリーパワー用
他の配線が終わった後いちばん最後に、車両ヒューズユニットを通した後の10 A以上とれる常時供給電源端子に配線します。

スピーカー

10 A (黄)

自動車ボディなどの金属部に、塗装などを剥がして、確実に配線してください。アースが不十分ですと雑音が混入したり、本機が正常に動作しないことがあります。

スピーカーライン入力コード
純正のカーステレオと接続するためには、純正のコードにギボシ端子を付ける加工が必要になります。

システムリモートコントロール用
車両ヒューズユニットを通した後の2 A以上とれるアクセサリ用端子に配線します。

カーステレオ

入力切替

必ずSP LINEに切替えてください。

取扱説明書

●取付方法



注意
必ず付属の部品を指定通り使用して、しっかりと固定してください。指定以外のものを使用すると内部の部品をいためたり、ゆるんで外れたりする危険性があります。

※この取扱説明書では車内の床全面に敷かれている部材をカーペット、その上に各座席独立して任意で敷かれている脱着が容易な部材をフロアマットと呼びます。
 ・取付けは車の運転の邪魔にならない場所、凹凸のない平らな場所、また急停車などの場合に、同乗者に危険を与えないような場所を選んで取付けてください。リアシートの背もたれは立てた状態でご使用ください。
 ・本機は水のかかる場所やショートのある所、直射日光のあたるところには取付けてください。
 ・スピーカーアタチ、ジャッキ、工具などが取付せる場所を選んで取付けてください。
 ・本機の音放射口付近をふさいだりしないように取付けてください。音放射口の位置については取付方法①のイラストを参照してください。
 ・車両に穴をあけるなど、加工を必要とする場合は、販売店様にご相談ください。
 ・本製品は**助手席足元に設置することで性能を発揮するように設計されています。**その他の場所にも設置可能ですが性能を発揮させるためにも助手席足元に設置してください。**運転席足元には設置しないでください。**
 ・本機やその配線が車両の乗降の妨げになる所には取付けてください。
 ・夏場など車内が高温になっている環境下では、本機が直接肌に触れないように注意してください。本機も車内と同様に高温になっている場合があり、火傷の恐れがあります。
 ・本機を取付ける際は車両のエアコンダクトの排気口を塞がないように注意してください。
 ・本機を取付ける際は、必ず「カーペット」または「カーペットとフロアマット」の両方を挟み込むよう取付けてください。
 ・**フロアマット単体への取付けはしないでください。**フロアマットは取り外しが容易なため、走行時や急停車時に本機ごと外れてくる危険性があります。

アドバイス

本機を取付金具で固定する前にまず仮接続を行い、動作と音質の確認を行います。サブウーファーは取付場所や方向などの条件によって音質が変わる場合があります。本機が正常に動作することを確認してから固定作業を行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないかもう一度チェックしてください。

●取付方法

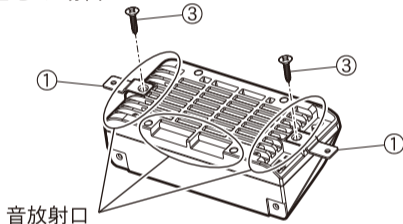
※取付ける前に「安全上のご注意」を必ずよくお読みください。

⚠ 車両に埋め込まれている内部配線に取付けのネジが触れないよう、十分な距離があることを先に確認してください。

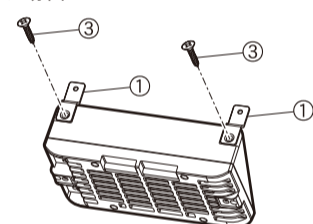
⚠ ドリルやカッターを使用する際には、車両内部の配線やパイプなどに傷をつけないよう十分に注意してください。

1 ネジ③を使い、本体に金具①を取付ける。

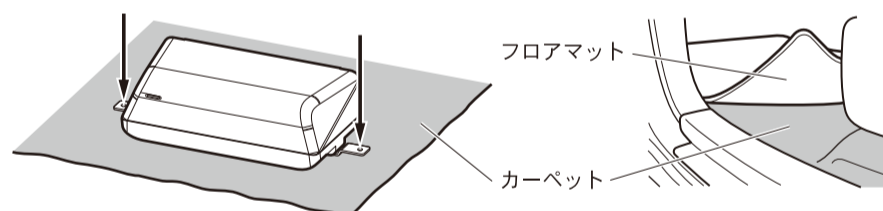
■横置きの場合



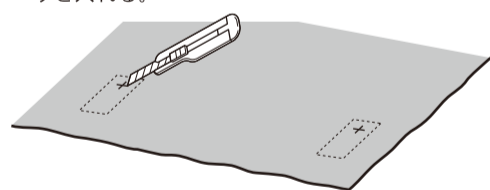
■縦置きの場合



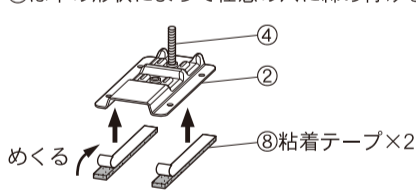
2 取付ける位置を決め、カーペットまたはフロアマットとカーペットの両方に印を付ける。



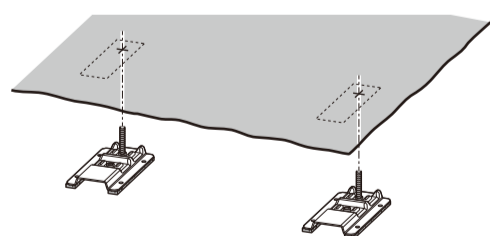
3 印を付けた部分にカッターなどで十字に切り込みを入れる。



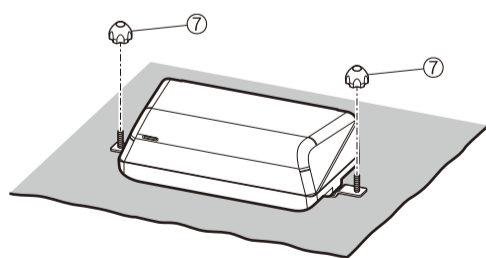
4 金具②にネジ④と粘着テープ⑧を取付ける。ネジ④は車の形状によって任意の穴に締め付ける。



5 カーペットまたはフロアマットとカーペットの両方をめくり、金具②を車体に取り付け、切り込みからネジ部を上に出す。



6 本体を取付け、ナット⑦でしっかりと固定する。



●付属品

- ①金具 ×2
- ②金具 ×2
- ③ネジ(φ5 mm×14 mm) ×2
- ④ネジ(M5 mm×25mm) ×2
- ⑤コード 2.5m ×1
- ⑥コード 2.5m ×1
- ⑦ ×2
- ⑧粘着テープ×2 ×4

●故障かな?と思ったら

ちょっとした操作のミスや配線違いなどで故障と間違えることがあります。修理を依頼する前に下記のようなチェックをしてください。

症状	原因	処置
動作しない (音がでない)	車のバッテリーが接続されていない。	配線が終わったら車のバッテリーを接続してください。
	バッテリーパワーコード(バッテリーパワー用、黄)の配線が不完全。	バッテリーパワーコード(黄)を車両のバッテリーに配線してください。
	システムリモートコントロール用リード線(青)の配線が不完全。	本機の青リード線をRCAピンジャックタイプのカーコンポーネントのリモートコントロール用リード線に配線してください。スピーカーライン入力配線の場合はアクセサリ電源に配線してください。
	アースが不完全。	すべての黒リード線(アース用)を車のボディの金属部に確実に配線してください。また、金属部分にメッキ、塗装がついているとアースが不完全な場合があります。導通性を高めるため、ヤスリなどでメッキ、塗装などを十分に剥がしてください。
	ヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し切れたのと同じ容量のヒューズと交換してください。
	各コネクタの接続が不完全。	確実に接続してください。
	RCAコードまたはスピーカーライン入力コードが外れている。	RCAコードまたはスピーカーライン入力コードを確実に配線してください。
音が不自然	スピーカーライン入力コードの極性(+)(-)が合っていない。	スピーカー出力端子に表示されている極性に合わせてスピーカーライン入力コードを接続してください。
	フルレンジスピーカーと本機の位相が合っていない。	本機の位相切替スイッチを切替えてください。
雑音が混入する	アースが不完全。	すべての黒リード線(アース用)を車のボディの金属部に確実に配線してください。また、金属部分にメッキ、塗装がついているとアースが不完全な場合があります。導通性を高めるため、ヤスリなどでメッキ、塗装などを十分に剥がしてください。
電源のON/OFF時ポップ音が出る	カーステレオアンプのポップ音(ボンという音)がもともと大きい。	本機の配線時、ポップ音の少ない信号ラインに接続してください。ノイズ性能の良いシステムと合わせてください。
音が歪む、または音量が上がらない	接続するカーステレオの出力レベルと本機の入力切替スイッチの設定が合っていない。	カーステレオの最大出力レベルに合わせて、入力切替スイッチを適切に設定してください。
	音声信号配線と入力切替スイッチの位置が合っていない。	RCAケーブルを使用している場合は、必ずRCAに切替えてください。スピーカーライン入力配線でご使用の場合は、必ずSP LINEに切替えてください。
音量が上がらない	SPユニットへの過大入力を防ぐ為に、保護回路が入っています。	故障ではありません。

●アフターサービスについて

1.保証書について

ご購入時には保証書にお買い求めの販売店様の捺印、住所、購入年月日が入力されていることをお確かめのうえ、(車検証入れなどに入れて)大切に保管してください。保証書に所定事項が入力されていない場合や紛失したときには保証期間中であっても保証が無効となりますのでご注意ください。カーナビゲーションの保証期間はご購入後1年間となっております。なお、当社はこのカーナビゲーションの補修用性能部品を製造打切後、最低6年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

2.アフターサービスについて

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。ご購入後の商品の修理・お取扱い(取付け・組合わせなど)のご相談は、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。お買い求めの販売店様に修理のご依頼ができない場合は、修理受付窓口にご相談ください。保証期間経過後の修理につきましては、お買い求めの販売店様または修理受付窓口にご相談ください。修理すれば使用できる製品につきましては、ご希望により有料で修理いたします。なお、本製品は持込み商品のため出張修理は承っておりません。引取り修理サービスをご利用ください。(お車から取外していただいた状態での引取りとなります。また送料はおお客様ご負担となります。)弊社修理拠点へのお持込みは、商品をお車から取外した状態で承ります。なお、修理・点検時における本製品のお車からの脱着費用の負担、および脱着作業は承っておりません(保証期間内含む)。販売店様、または取付店様にご相談ください。

修理についてのご相談窓口

修理受付窓口 受付時間、よくあるお問い合わせなどはホームページをご確認ください。

■修理受付サイト
<https://pioneer.jp/rd/support/purpose/repair/>



■電話【固定電話から】0120-5-81028 (無料) 【携帯電話・PHSから】050-3820-7550 (IP電話・有料)
または 0570-037-610 (ナビダイヤル・有料)

■ファックス 0120-5-81029 (無料)

商品についてのご相談窓口

●商品のご購入や取扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター ※記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますのでお客様サポートサイトもご活用ください。

■お客様サポートサイト
<https://pioneer.jp/rd/support/>

■商品についてよくあるお問い合わせ (FAQ)
<https://pioneer.jp/rd/support/faq/>



■電話《カーオーディオ/カーナビゲーション商品》 ※受付時間はお客様サポートサイトでご確認ください。
【固定電話から】0120-944-111 (無料) 【携帯電話・PHSから】050-3820-7540 (IP電話・有料)
または 0570-037-610 (ナビダイヤル・有料)

■ファックス 0570-037-602 (ナビダイヤル・有料)

※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします
 <各窓口へお問い合わせ時のご注意> 「0120」で始まる電話番号は、携帯電話・PHSからは、ナビダイヤル、またはIP電話をご利用ください。(通話料がかかります)
 正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので、発信者番号の通知にご協力いただきますようお願いいたします。

令和2年10月現在

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

お客様登録のお願い

商品をご購入いただいたお客様には、お客様登録・商品登録をお願いしております。パソコンやスマートフォンからインターネットにアクセスいただき、パイオニアホームページ「オーナーズリンク」にてご登録手続きをお願いいたします。
 <<https://car-users.pioneer.jp/>>

●仕様

- ・スピーカー仕様 …………… 口径17 cm×8 cm
- ・アンプ仕様 …………… 出力音圧レベル ※ …………… 98 dB(In car, 2 V)
- 最大出力(RMS) …………… 50 W(80 Hz, 1 % THD)
- 再生周波数帯域 …………… 20 Hz~200 Hz(-20 dB)
- 最大出力 …………… 160 W(80 Hz, 40 % THD)
- サイズ …………… 230 mm(幅)×116 mm(奥行)×70 mm(高さ)
- 入力レベル(GAIN MAX時) …………… 70 mV+70 mV/22 kΩ
- (RCAライン) …………… 1.4 V+1.4 V/5 kΩ
- 質量(付属品を含む) …………… 1.51 kg
- (スピーカーライン) …………… 1.4 V+1.4 V/5 kΩ
- 総質量(梱包を含む) …………… 1.71 kg
- 使用電源 …………… DC14.4 V(10.8 V~15.1 V)
- ※助手席足元設置時
- 最大消費電流 …………… 4.2 A
- アース方式 …………… マイナスアース方式

上記の仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。